

子供たちの島へ帰る機会を増やす！

西表島おかえりプロジェクト

～ 持続可能な島の未来づくり ～

西表島には高校がありません。十代半ば、まだまだ幼い子供たちは、高校進学のため中学を卒業後、家族や友人との別れに寂しさを感じながら生まれ育った島を離れます。そして、島を離れた子供たちは島外で様々な経験を重ね成長し、再び島に帰ってくるのは約2割ぐらいと言われています。もちろん子供たちの未来への選択であり自由ですが、一方で島では高齢化が進み、先人から受け継がれてきた伝統行事の継承や日常生活に若者の手が足りないなど、持続可能な島の営みに少なからず影響が出ています。

高校進学で島を離れても、先人がつないでくれた美しい自然と文化を継続的に体験し、島への思いを育んでももらいたい。島外で暮らし始めた子供たちが、あらためて島の風土や文化に触れ、島の魅力を再発見し、いずれ島へ帰ってきてくれるきっかけになってくれれば……。そのためにまず子供たちの島に帰る機会を増そう！と考えました。

西表島には、石垣島から必ずフェリーに乗らないと帰れないので、フェリーチケットをプレゼントできれば島へ帰るきっかけとなる！また、フェリーチケットをプレゼントすることで島で暮らす親御さんの経済的援助にもなる！持続可能な島の未来への第一歩として、本プロジェクトをスタートしたいと考えています。

● 今後のプロジェクトの進行

【1】

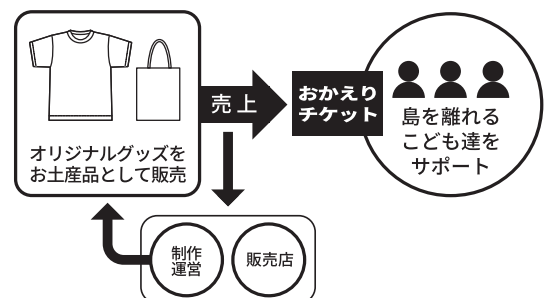
まずは、この春高校進学のために島を離れる卒業生へ「おかえりフェリーチケット」と題したフェリーチケットのプレゼントからスタートしたいと考えています。そのためにこの2月にクラウドファンディング（キャンプファイヤー）を行い資金調達を行います。

【2】

来年度以降は、島に訪れる観光客の方々に、オリジナルグッズを販売し、売上の一部を来年度の卒業生の「おかえりフェリーチケット」に変える、持続可能な仕組みとして運用していきたいと考えています。

【3】

この仕組みを用いて、西表島だけでなく、八重山諸島竹富町の、島に高校がなく進学で島を離れる子供たちの支援へ拡大していきたいと考えています。



● プロジェクト発起人

原田 圭祐（KMSD 株式会社 代表／DAILY GOOD COMPANY プロデューサー）

石垣金星さんにご縁をいただき、西表島の自然、文化、人に魅了され、年に数回訪れる中で、島が抱える問題：進学・就職での若者の転出増加による人口減少や高齢化、学校の統廃合、島で大切にされてきた伝統行事や文化の継承の難しさ、を知るようになりました。先人が守り継いでくれた島を持続可能な島として、子供たちの子供たちへバトンをつないでいくために、本プロジェクトを立ち上げました。

